

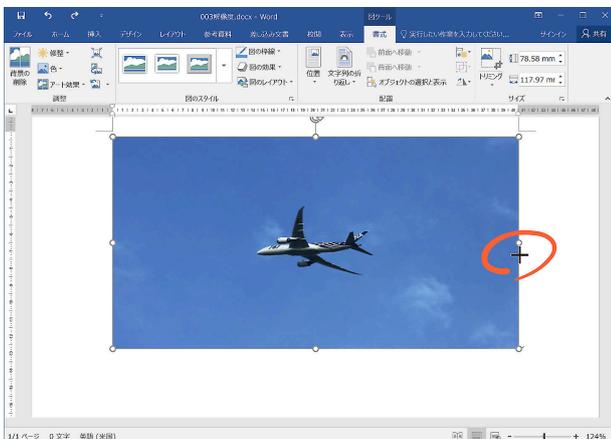
1_1 画像 1 拡大縮小

グラフィック基礎 Word基礎

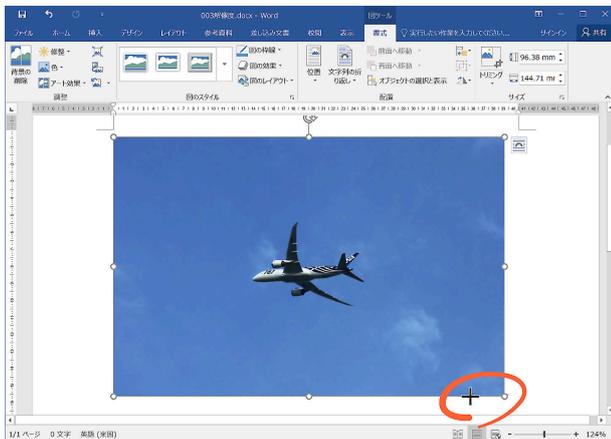


Wordファイルで良く見かける写真のレイアウト。左の写真は左右に引き伸ばされて横長になっており、右の写真は左右を詰められて縦長になっている。

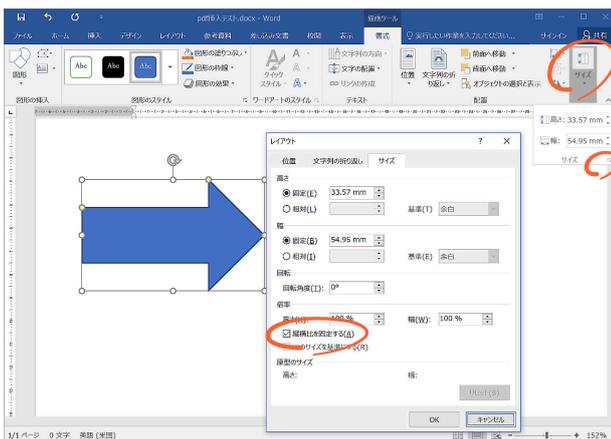
写真のタテヨコ比を変えてはならない。レイアウト上タテヨコ比を変えなければならない時はトリミングをしていく。



拡大縮小する時に写真の上下左右にある丸をドラッグするとタテヨコ比が維持されない。



四隅にある丸をドラッグするとマウスポインタがあってもタテヨコ比が維持される。Wordの既定値。



図形の場合は四隅をドラッグしてもタテヨコ比は維持されない。Shiftキーを押してからドラッグし、ドラッグした後にShiftキーを放せばタテヨコ比が維持される。

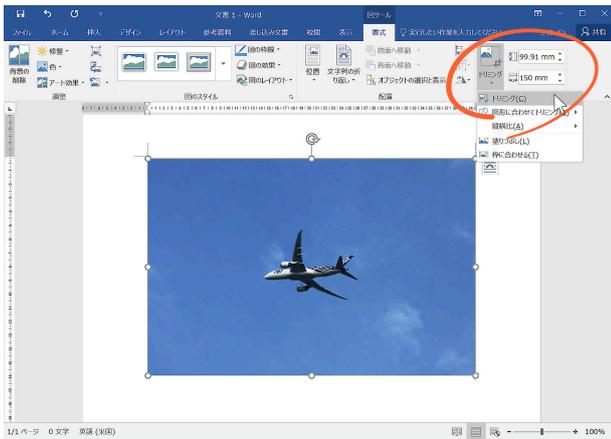
あるいは | 描画ツール>書式>サイズ | で三角ボタンをクリックして「サイズ」を表示。右下の小さなボタンをクリックして「レイアウト」ダイアログボックスを表示。「縦横比を固定する」にチェックを入れておくと四隅の丸をドラッグしてタテヨコ比を維持することができる。

1_2 画像 2 トリミング1

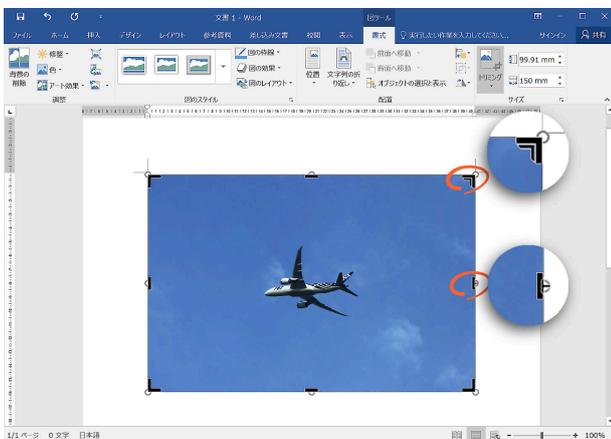
グラフィック基礎 Word基礎

トリミングとは余計な部分を切り取ること、あるいは構図を変えること。Wordでは3つのトリミング方法がある。

基本的な方法から説明する。画像を選択し、| 図ツール > 書式 > トリミング | から「トリミング」を選択する。

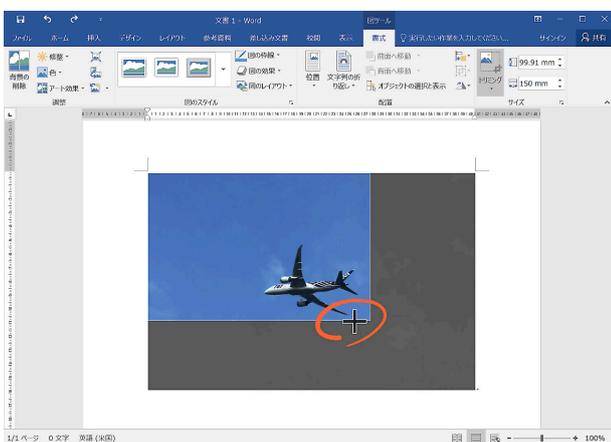


写真の上下左右、四隅に太い黒い線が表示される。



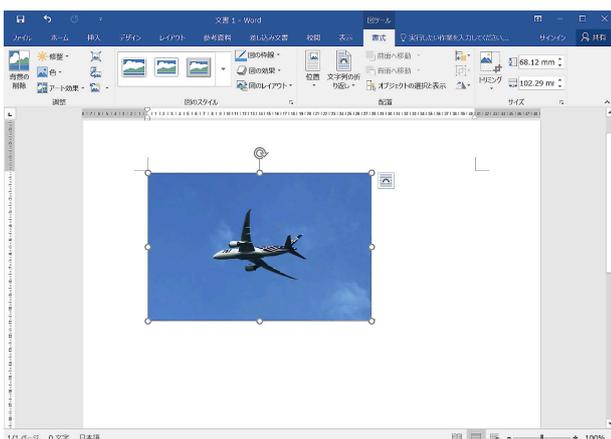
黒い線の部分をドラッグするとトリミングされる。グレーになっているところが切り取られる部分。トリミングの枠は四隅をドラッグしてもタテヨコ比が維持されない。タテヨコ比を維持してトリミングするときはShiftキーを押しながらドラッグする。

画像の部分にマウスポインタを移すとトリミング枠の中で画像の位置を移動できる。



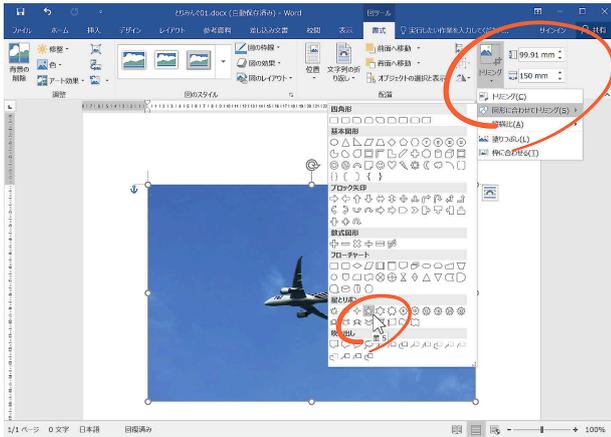
トリミングが終了した後で再度トリミングする場合も同様の手順を踏む。切り取られた部分が削除されたわけではない。

トリミングされた画像の拡大縮小は上下左右ではなく、四隅をドラッグすることでタテヨコ比が維持される。



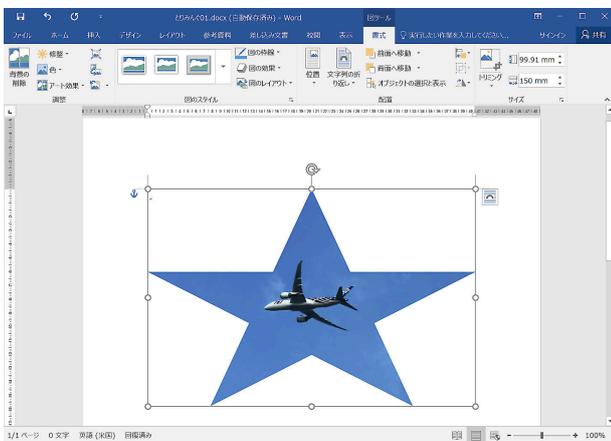
1_3 画像 3 トリミング2

グラフィック基礎 Word基礎

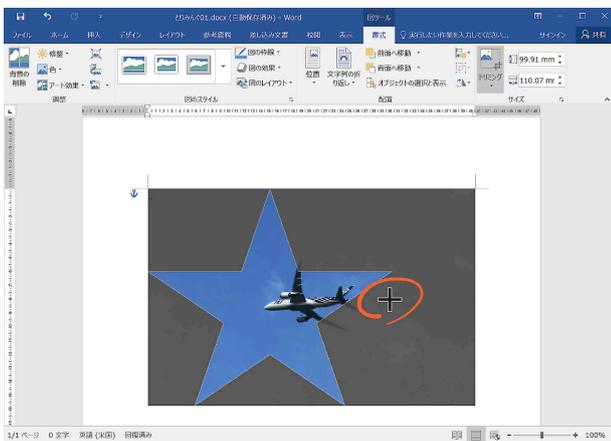


画像を図形の形でトリミングする。

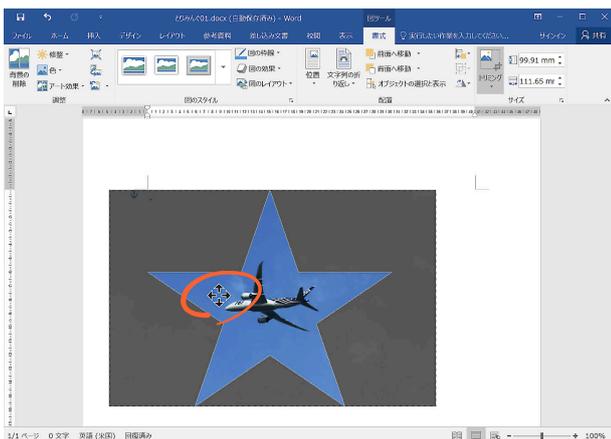
画像を選択し、|トリミング|から「図形に合わせてトリミング」を選択し、図形を選択する。



写真の幅と高さに合せた図形でトリミングされる



図形の大きさやタテヨコ比を変えたい場合は再度 |図ツール>書式>トリミング|から「トリミング」を選択する。後はトリミング1と同じ手順。



マウスポインタを画像の部分に移すと画像を移動させることができる。拡大縮小もトリミング1と同様。

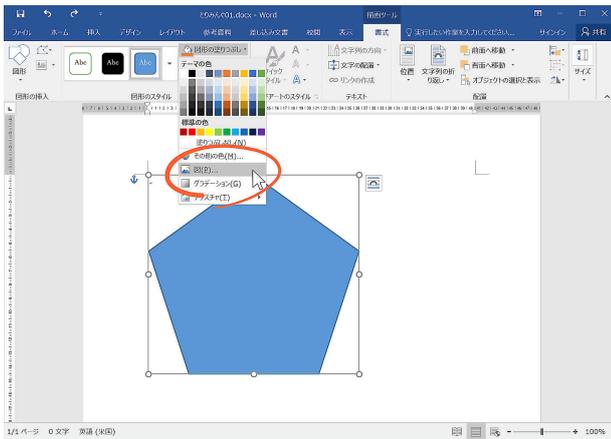
1_4 画像 4 トリミング3

グラフィック基礎 Word基礎

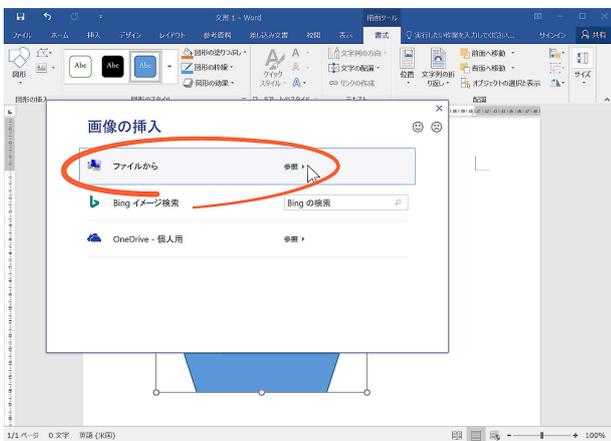
図形の形に画像をはめこむ。

図形を選択して描く。| 描画ツール>書式>図形の塗りつぶし | から「図」を選択する。

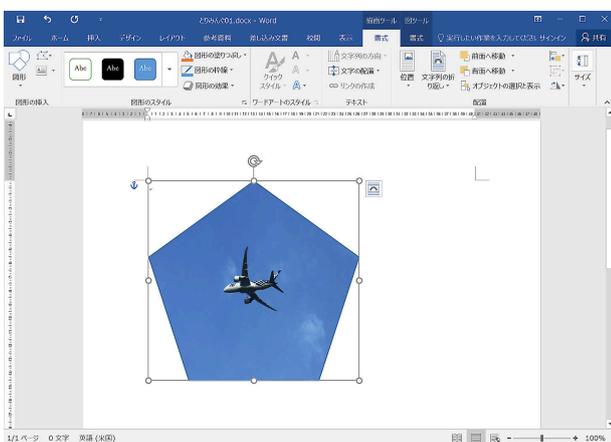
Wordでは挿入タブでは「画像」と表記されるが、それ以外では画像のことを「図」する。正方形や矢印などは「図形」と表記される。画像に関するツールは「図ツール」で図形に関するものは「描画ツール」になる。



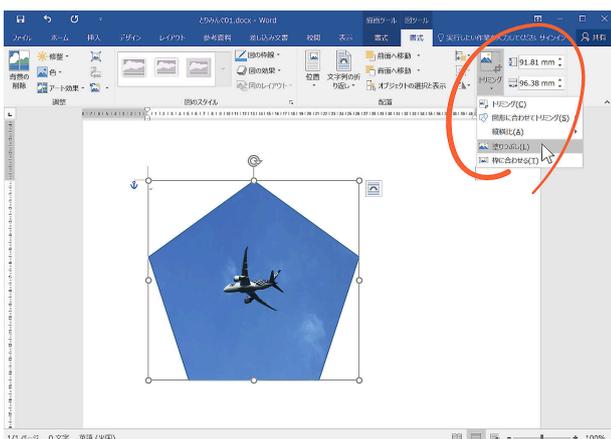
どこにある画像かを問い合わせるので、「ファイルから」を選択し、画像が保存されているフォルダから画像を選ぶ。

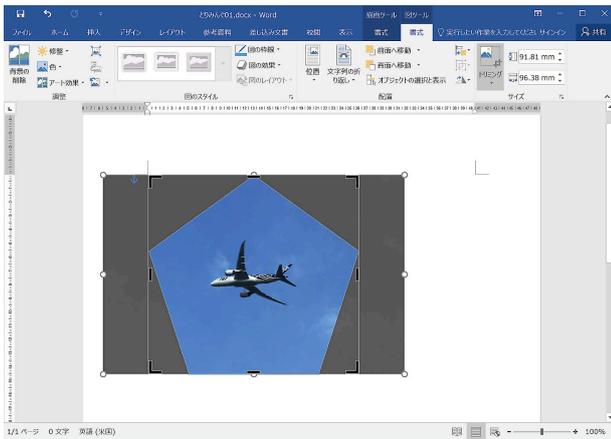


画像が図形のタテヨコ比に合わせてはめ込まれる。画像のタテヨコ比と図形のタテヨコ比が同じでなければ、画像は変形している。

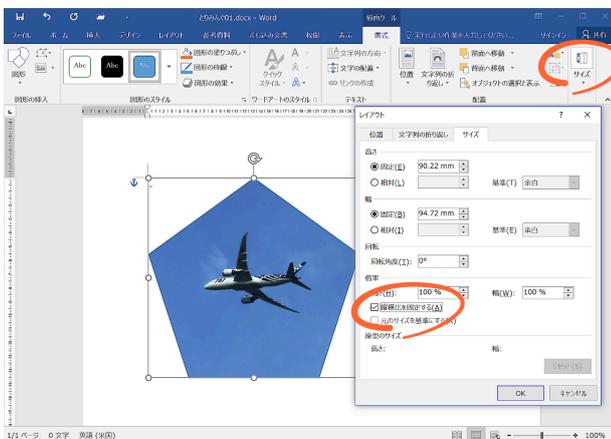


画像のタテヨコ比を元に戻すには | 図ツール>トリミング | から「塗りつぶし」を選択する。





画像のタテヨコ比が戻ったら、トリミング方法は他の手順と同様。



この方法でトリミングされた画像は、画像としてではなく、図形として扱われる。従って四隅をドラッグしてもタテヨコ比を維持しない。

Shiftキーを押さえながらドラッグするか、|描画ツール>書式>サイズ|から「縦横比を固定する」にチェックを入れておく。

この方法が一番面倒な手順になるが、レイアウト上、画像の大きさが決まっていたり、すべての画像が正確に正方形あるいは正円にしなければならないような場合には有効な方法である。

ドラッグ&ドロップ

画像について説明してきたが、画像をレイアウトする方法として「挿入」が一般的である。Mac版Wordではドラッグ&ドロップという方法もある。画像ファイルを保存されている場所から編集中のWord画面にドラッグしてくる方法である。

この方法だとWindows版の場合は|図ツール>書式|の内容が変わって画像の編集がうまくいなくなる。一度、コピーするかカットして貼り付

け直すと挿入した時と同じように編集できるようになる。又、Mac版でドラッグ&ドロップして保存したものをWindows版で開いても通常の編集作業ができる。

PDF

Windows版ではWord2016からpdfの挿入ができなくなった。Mac版では可能。Macでpdfを挿入したファイルをWindowsで開くことは可能。